

2005 年度 小委員会活動成果報告

(20 年 月 日作成)

小委員会名	技術技能教育小委員会	主 査 名：秋山恒夫 就任年月：2003 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築教育委員会	委員長名：西谷 章 主 査 名：
設 置 期 間	2003 年 4 月 ～ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：教育界・産業界・社会における「ものづくり教育」の普及にむけ、実践的教育ノウハウの開拓、ものづくり人材の育成法等を調査研究する。 ・初年度：各界における「ものづくり教育」と「人材育成」の課題整理 ・2年度：中間報告書のまとめ、「ものづくり教育シンポ」の企画 ・3年度：各テーマの継続的調査研究 ・4年度：研究成果のまとめ（シンポ、出版、提言等） 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有り (教育界・産業界から半々に構成、現14名、◎主査、○幹事) ◎秋山恒夫(能力開発総合大) ○堀内仁之(都立田無工高) ・内藤康男(兵庫県立神崎工高) ・土井康生(岐阜高専) ・池寄助成(富山国際職業学院) ○深井和宏(ものつくり大) ○小林謙二(関東学院大) ○大湾朝康(鹿島建設) ・姫木昌弘(富士教育訓練センター) ・菅澤光裕(旭化成ホームズ) ・中野栄吉(中野工務店) ・中村光彦(全日本建築士会) ・西山英勝(日刊建設通信新聞社)・名倉啓司(建通新聞社) [戸倉千武(戸倉建設)、物故]	
設置 WG	なし	
2005 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：準備中 委員会 HP アドレス：準備中

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポ資料等は除く)	1. 「(仮)ものづくり学校ガイド」(企画準備中)
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 「ものづくり教育シンポジウム 2004—ものづくり教育の新たな地平をめざして」 (参加者数 約 50 名) (資料名) 中間報告書『ものづくり教育の新たな地平をめざして』 2. 「ものづくり教育シンポジウム 2006—危機にあるものづくり人材の育成法をめぐって(仮)」(企画準備中)
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 小委員会 P R 記事「いま伝えたいトピックス/ものづくり教育—建築業界のドラスティックな変化と実践的教育の普及課題」(「建築雑誌」) 2. シンポ P R 記事「ものづくり教育の新たな地平をめざして」(「建通新聞」連載 4 回)
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 昨年度は、報告書まとめやシンポジウム開催など、今後への道筋を引く大きな成果を上げた。本年度は、各テーマに沿った調査研究や次年度(最終年度)にむけた作業を継続中。 2. 最終年度は、テーマを絞り込みながら一定まとめを行い、次期の発展につなげる予定。(「ものづくり教育シンポ」の継続開催、「ものづくり教育」関連の出版企画、HP の立ち上げ等を予定)
委員会活動の問題点・課題	1. 委員の多忙、予算制約などで欠席者が多く、十分な議論が不足がち。 2. 研究テーマの性格上、他委員会や他団体との幅広い連携が必要。 3. 問題の重要性に関し、社会や学会内へのアピール、関心の育成も課題。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。